

我が国の試験研究炉を取り巻く現状・課題と今後の取組の方向性について(論点整理)

1. 試験研究炉を取り巻く現状と課題(政策背景)

- いま原子力の果たすべき役割、政策的要請・期待(昨今の政策文書等も踏まえて)
- エネルギー・医療・経済等に係る安全保障の観点、国際動向
- 我が国の原子力を支えていく人材・技術継承の重要性
- 試験研究炉の減少とその影響分析、運転再開の状況・見通し
- 大学等における原子力教育基盤・人材育成の抱える課題 ※【議題2】関連
- 各試験研究炉の役割・期待(オールジャパンの視座から)
 - 大学研究炉、「もんじゅ」サイト新試験研究炉、…
- 原子力 R&D リソース(ソフト/ハード)の相補的・相乗的な活用、連携方策
- 拡大・多様化する原子力への期待、新たな社会ニーズ(医療応用、宇宙応用、…)
- JAEA の役割 ※【議題1】関連
- 今後期待される政府の取組

2. 今後の取組の方向性**【短期的(当面)】**

- 海外照射場・海外プロジェクトの戦略的活用
- JRR-3 の最大活用
- 「常陽」の早期運転再開に向けた取組加速
- 産学共同での基盤的研究開発(NEXIP)の推進

【中期的】

- 「常陽」運転再開後の最大活用
- もんじゅサイト試験研究炉の設計・建設プロセスの着実な進展

【長期的】

- 官民連携による高速炉(実験炉)の実機プロジェクト可能性
- 革新原子力に貢献する新たな高出力照射炉の将来計画